

## 編集室より

◇今年の春の寒さは異例中の異例であった。このために、既に冷害を伝える地方が続出している。気象庁が発表した長期予報によると、この夏の気象は昭和9年の気象型と類似していて、冷害、早ばつに襲われる可能性が非常に強いと誠に恐ろしい予報である。北日本の冷害、西日本、太平洋岸の水不足は、深刻な事態をまねきそうだ。

◇昨年来の経済の不況で、大手筋すら倒産続出の昨今、立直りをする前に、自然現象による食糧生産がいためつけられるならば、ひいては経済の悪化に拍車をかけることとなろう。深刻な不況感のなかに迎えた昭和40年度、一体どうなることか、先行き不安におののかざるを得ない現状である。

◇河野国務大臣（中央畜産会会長）は中央畜産会の総会において挨拶にたち、農業構造改善事業は基本的に手直しをする必要があると、発言をして注目された。一方農林省の方針は、当事業の5ヶ年計画の遂行に手直しをしようとはしていないようである。やがて行われる参議院選挙、続いて予想されている衆議院の解散、そして大巾な内閣改造という事態がくれば政策もまた変更という運びになろう。ここで問題は、政策を遂行するボスが代る度に新しい事業を生み出し、前任者、前任者のそれと関連性なしに実行されていくということである。

このような中央の動きを反映して、また凶作予報にもとづいてか、生産者団体からの今年の米価要求はとくに激しいようである。国の繁栄の基盤となってきた農業ではあるが、これからはますます強く自分の要求を貫くようにしたいものである。

◇しかしながら、ここ数年間順調に伸びてきていた農業であつてさえ、他産業との所得格差が大きくなってきたのに、最近の凶作続き、経済の不況にふり回されている農業では、農業基本法など何の役にも立たないのではないか。じっくりと、この問題に腰を落ち付けて研究をし、正しい解釈を下し、勇気をもって英断を下し、日本の農業が希望をもって前進してゆける施策をひらいてくれる政治家が早く現われてほしいものである。

◇畜産農家経営の健全な発展を図るために昨年度から始められた畜産コンサルタント事業も本年度は2年目に入り、徹底した調査分析と指導を行うべく活動を開始した。今年、岡山県も常勤コンサルタントを設置しており、この常勤コンサルタントを中心に岡山大学、各試験研究機関等の最高権威者でもってコンサルタント団を編成して、酪農の後退、肉用牛の低位生産性、養豚の不安定、養鶏の飼料高卵価安の現状から、昨年度の結果と反省をもとに、いかに畜産農家を導いていくか、その成果が期待される。

◇しかし、このような指導事業は、とくに農業というテンポの遅い産業の指導は、短期間のうちに経済効果が現われてこないために軽視されがちであるが、指導なくして現状からの脱出はないのであるから、畜産で発展しようと思欲をもっている市町村は、自ら進んで受診すべく申し出てもらいたい。

◇本誌「岡山畜産便り」も今日の畜産の実状の如く購読の状態が沈滞気味であるが、ますます困難性を帯びてくる畜産のためにハッスルしておりますので、近所の畜産農家の方々に良い雑誌だと宣伝して下さい。

最後に年度替りの内部機構の変化から、本誌の発刊がおくれ、各位に迷惑をかけたことを深くお詫びします。

岡山畜産便り 1965.04・05

### 本誌の予約申込要領

誌代 一部 50 円（送料共）

年間予約 600 円（送料共）

但し一部購入の場合は増頁号の誌代をその都度の価格とし、年間予約者は増頁特集号の分も一部 50 円のサービス価格です。

### 集団申込の特典

10 部以上を一括で年間予約する方は一部誌代を 45 円にします。百部以上を一括で年間予約する方は一部誌代を 40 円に割引きます。但しこの場合は一括購読ですから個人別発送は致しません。

### 申込方法

同封の振替用紙に代金を添え住所氏名明記の上申込んで下さい。

集団申込は代表者の名で何人分かを明記、誌代合計金額を払込んで下さい。但し申込みは前金を建前としております。

### 申込先

岡山市桑田町 1 丁目 2 番地

社団法人岡山県畜産会管理普及課

（電話）岡山 22-8575 番

（口座番号）岡山 8575 番